

小型超音波風向風速計 CCP-ULP-SMT-HTD

特徴

- ・ エンジニアリングプラスチックの使用により堅牢で信頼性が高い
- ・ 防氷ヒータにより雪氷地帯での正確な観測が可能（ヒータ付 12VDC）
- ・ 専用データロガーとの組み合わせでの観測記録が可能



仕様

一般

風速/風速精度	0.5~45m/s / ±0.1m/s (10m/s時)
風向/風向精度	0~359度 / ±3度
電源/消費電力	3.3~18VDC 0.5mA@DC12V(計測のみ) 2A@DC12V(ヒータ使用時)
外形/重量	直径 70mm 高さ 83mm / 418g
超音波発信・受信	4個

通信

プロトコル	RS485 / MODBUS RTU - Poll or Stream
ボーレート	1200~115200 (8N1) bauds
出力間隔	0.1~10Hz ※設定出力間隔に比べ、遅延が生じます。厳密な計測の場合はご注意ください。
単位	m/s, Knots, Km/h
出力電文	NMEA0183//UART/MODBUS

動作環境

動作温度/防水	-40~+60℃ / IPX8
動作温度(ヒータ)	ヒータオン: 温度 <5℃ ヒータオフ: 温度 >= 15℃

超音波風向風速計用データロガー C-CP Logger

概要

- ・ 内蔵バッテリー、太陽電池（3W）が標準で付属
- ・ 入力フォーマットは NMEA0183 フォーマットをサポート
- ・ CCP-ULP へ電源供給対応（バッテリーにて3日稼働可能）
- ・ 1秒サンプリグ 10分統計値（平均、最大、標準偏差、起時、起風向）記録
- ・ 内部 GPS により時刻自動補正、RTC（Real Time Clock）内蔵
- ・ CCP-NMEA0183 ゲートウェイと組み合わせにより、CCP-Portable 風向風速計のロガーしても使用可能
- ・ 単管パイプ取付用治具を付属



仕様

一般

電源	リン酸鉄リチウム電池 3.2V 1.5A
入力電圧/消費電力	5~15V/15mA(CCP-ULP含む)
ソーラパネル	3W 解放電圧 10.9V
データ記録媒体、フォーマット	マイクロSDカード CSV形式
時刻補正	内蔵GPS
BOX外形	W106×D128×H70mm
ソーラパネル外形	251×140×18mm
BOX重量・ソーラパネル取付金具総重量	343g+1195g = 1540g
ポール取付部	金具付属

通信

プロトコル	RS485 半二重 NMEA0183 入力
シリアル設定	38900bps 8 N 1 N
記録間隔	10分
単位	風速 m/s, 風向 度
統計項目	平均、最大、標準偏差、起時、起風向

接続対応 風向風速計

シリアル出力式風向風速計	NMEA0183 標準電文 1秒毎垂れ流し出力
--------------	-------------------------

動作環境

動作温度/湿度	-10 ~ +45℃/ IP65
---------	------------------